

ナースコール (1993)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 105分
初公開日 1993/01/30
公開情報 東宝

【解説】

信本敬子のオリジナル脚本を「三月のライオン」の長崎俊一が監督したドラマ。病院を舞台に、そこで働く女性たちの姿を描く。薬師丸ひろ子がベテラン看護師を好演。

五十嵐梢は大学付属病院の整形外科病棟で働く二十七歳の看護婦。六年目の中堅だが、すでに仕事に対する意欲を失っていた。脚を骨折して搬送されたサッカー選手の柴田雄一は、詳細なレントゲン検査の結果、骨肉腫が発見される。看護学校出身で三年目の山崎夏美が看護計画を作成するが、雄一は些細なことで一晩に何十回もナースコールをするのだった。夏美をロボットみたいだと言い心を開かない雄一だったが、梢の人間的な対応に次第に心を許していく。ある日ナースステーションのカンファレンスで、夏美から退職願が出ていると発表され…。

【クレジット】

監督	長崎俊一
製作	山科誠 鍋島壽夫
プロデューサー	茂庭喜徳
脚本	信本敬子
撮影	丸池納
美術	小川富美夫
編集	富田功
音楽	門倉聡
助監督	佐々木浩久
出演	薬師丸ひろ子 五十嵐 梢 松下由樹 山崎夏美 大鶴義丹 田口誠人 渡部篤郎 柴田雄一 中島ひろ子 北野恵理 土屋久美子 今井真澄 水島かおり 浅川郁未 江波杏子 小笠原松子 根岸季衣 西村美奈子 江守徹 大岩俊介